

下水道計画区域内において下水道が未整備の地域の方々を対象に、今後の生活排水の処理方法の方針を検討するにあたり、設置希望の時期、家屋の広さ、既存浄化槽の有無などについて、アンケート形式により「地元意向調査」を行いました

(1) 調査方法

1) 調査目的

町設置型浄化槽整備事業を実施するにあたり、対象となる町民の合併浄化槽設置に対する意識や設置要望について把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的とします

2) 調査概要

調査概要を表1-2-1に示します。

表1-2-1 調査概要

調査地域	全体計画区域内における下水道未整備区域
調査対象	調査対象区域において下水道未整備世帯
標本数	483件
調査期間	平成28年6月13日～6月24日 平成28年6月21日～6月30日（粟沢、向山、綱子、幸知、湯桧曾、藤原のみ）
調査方法	郵送法

(2) 調査内容

アンケート調査は表1-2-2に示す10項目について調査を行いました。

表1-2-2 アンケート調査項目

調 査 内 容

①	世帯人員
②	生活排水の放流方法
③	生活排水処理方法の希望
④	下水道への接続希望時期
⑤	下水道整備が遅れた場合の生活排水処理方法の希望
⑥	町設置型浄化槽整備での設置時期
⑦	生活排水処理に対する意見

---

---

(3) 調査結果

1) 地区別回答率

本調査では、237件の返答(回収率49.1%)がありました。回収数と回収率の調査結果を表2-3に示します。

表1-3-1 地区別回収数と回収率

	送付数	回答数	回収率
上牧	34	20	59%
下牧	115	54	47%
政所	1	0	0%
真庭	20	6	30%
石倉	12	4	33%
月夜野	67	29	43%
小日向	5	2	40%
阿能川	10	4	40%
谷川	1	0	0%
粟沢	26	15	58%
向山	5	0	0%
綱子	39	15	38%
幸知	27	16	59%
大穴	77	42	55%
湯檜曾	38	20	53%
藤原	6	2	33%
不明	0	8	0%
	483	237	49%

2) 世帯人員【質問1】

地区別世代別人口を表2-3-4および図2-3-2に、また、世帯人員別世帯数を表2-3-5および図2-3-4に示します。

世代別の人口では、60歳代以上が約52%と半数を占め、20歳代以下が約14%と少ない。また、世帯人員は2人以下世帯で約49%と半数を占めています。

表2-3-4 地区別世代別人口

	①	②	③	合計
	20歳代以下	30～50歳代	60歳代以上	
上牧	5	13	22	40
下牧	26	58	94	178
政所	0	0	0	0
真庭	3	6	8	17
石倉	1	5	5	11
月夜野	14	31	45	90
小日向	0	2	2	4
阿能川	0	3	5	8
谷川	0	0	0	0
粟沢	9	10	30	49
向山	0	0	0	0
綱子	4	12	26	42
幸知	5	32	35	72
大穴	19	39	55	113
湯桧曾	10	20	28	58
藤原	0	3	2	5
不明	4	10	18	32
合計	100	244	375	719
比率	14%	34%	52%	100%

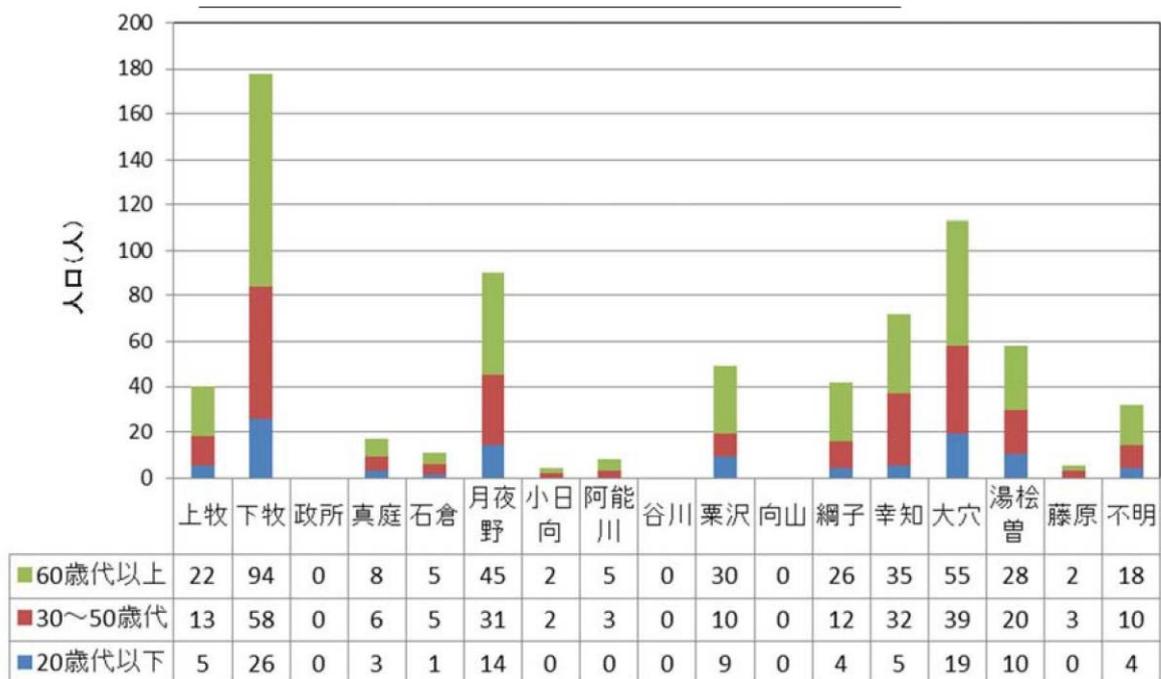


図2-3-2 地区別世代別人口

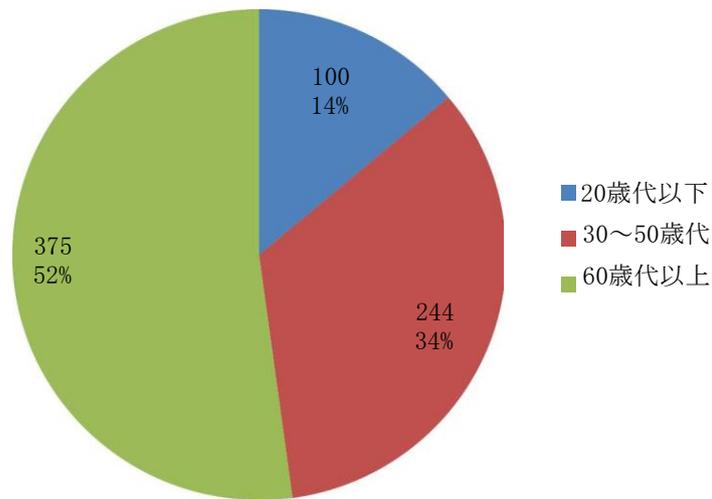


圖2-3-3 世代別人口

表2-3-5 世帶人員別世帶數

	世帶數 (世帶)	比率
1人	37	16%
2人	78	33%
3人	48	20%
4人	31	13%
5人	18	8%
6人以上	17	7%
不明	6	3%
合計	235	100%

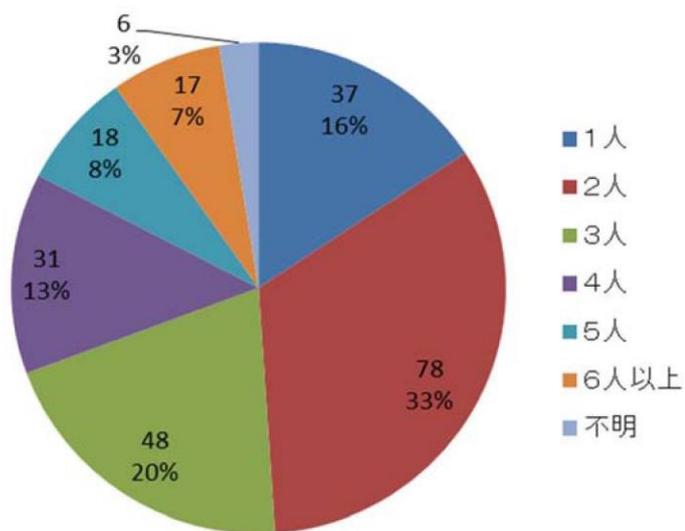


圖2-3-4 世帶人員別世帶數

3) 生活排水の放流方法【質問2】

生活排水の放流方法の調査結果を表2-3-6および図2-3-5～図2-3-6に示します。

単独処理浄化槽の世帯が約48%と最も多く、合併浄化槽が約32%、汲み取りが約13%という結果になりました。

表2-3-6 生活排水の放流方法

	下水道	合併浄化槽	単独浄化槽	汲み取り	その他	不明	合計
上牧	0	8	10	2	0	1	21
下牧	0	17	26	9	2	1	55
政所	0	0	0	0	0	0	0
真庭	0	2	2	1	1	0	6
石倉	0	1	3	0	0	0	4
月夜野	0	13	15	1	0	1	30
小日向	0	0	2	0	0	0	2
阿能川	0	1	0	3	0	0	4
谷川	0	0	0	0	0	0	0
栗沢	0	3	11	1	0	0	15
向山	0	0	0	0	0	0	0
綱子	0	6	5	3	1	0	15
幸知	0	2	10	4	1	1	18
大穴	2	18	17	6	1	0	44
湯桧曾	2	3	12	2	1	1	21
藤原	0	2	0	0	0	0	2
不明	0	2	4	1	1	0	8
合計	4	78	117	33	8	5	245
比率	2%	32%	48%	13%	3%	2%	100%

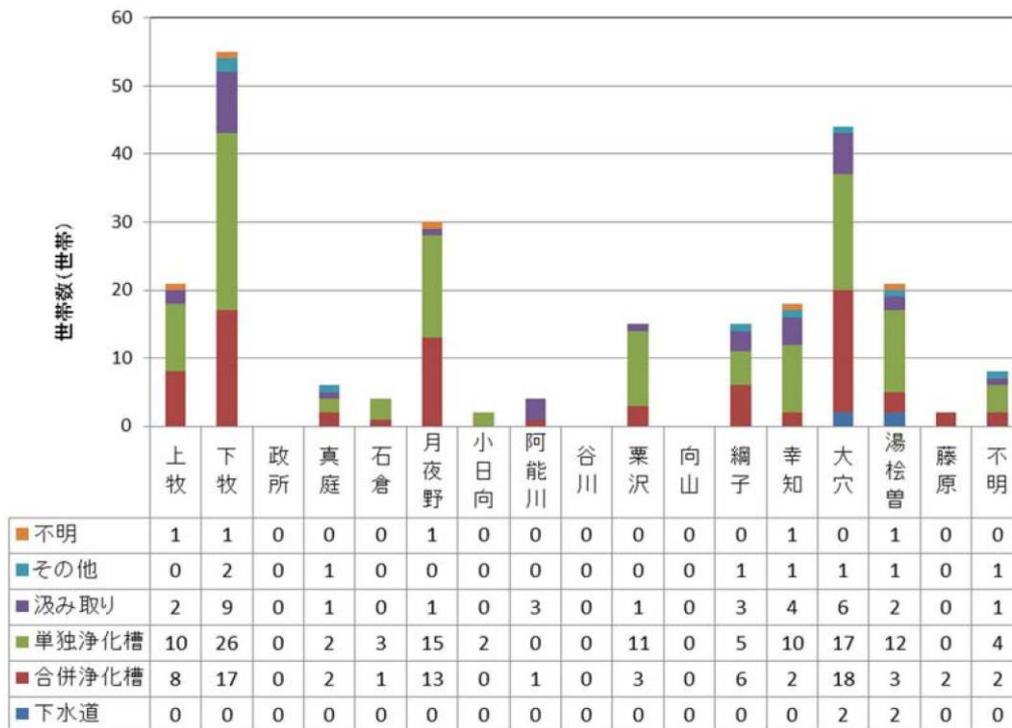


図2-3-5 生活排水の放流方法(地区別)

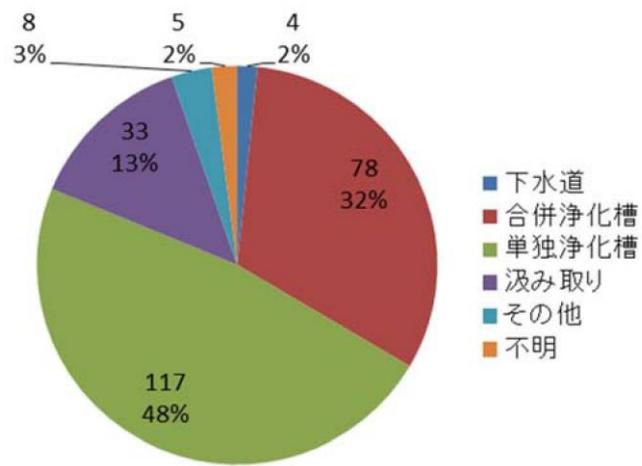


図2-3-6 生活排水の放流方法

4) 生活排水処理方法の希望【質問3】

生活排水処理方法の希望についての調査結果を表2-3-7および図2-3-7～図2-3-8に示します。生活排水処理方法の希望は、下水道への接続が約32%と最も多く下水道整備への期待が大きいことがうかがえます。次いで町設置型浄化槽整備事業が約28%、現状維持が約27%という結果でありました。

表2-3-7 生活排水処理方法の希望

	下水道	町設置型浄化槽事業	個人設置型浄化槽事業	現状維持	その他	不明	合計
上牧	4	4	2	9	0	2	21
下牧	18	13	2	17	2	3	55
政所	0	0	0	0	0	0	0
真庭	5	0	0	1	0	0	6
石倉	4	0	0	0	0	0	4
月夜野	9	10	1	6	2	1	29
小日向	0	0	0	2	0	0	2
阿能川	2	1	0	1	0	0	4
谷川	0	0	0	0	0	0	0
粟沢	5	5	1	2	0	0	13
向山	0	0	0	0	0	0	0
綱子	1	6	1	6	0	1	15
幸知	5	8	0	4	0	1	18
大穴	15	10	1	10	1	4	41
湯桧曾	6	6	2	3	0	2	0
藤原	0	1	0	1	0	0	0
不明	3	3	1	2	0	0	0
合計	77	67	11	64	5	14	238
比率	32%	28%	5%	27%	2%	6%	100%

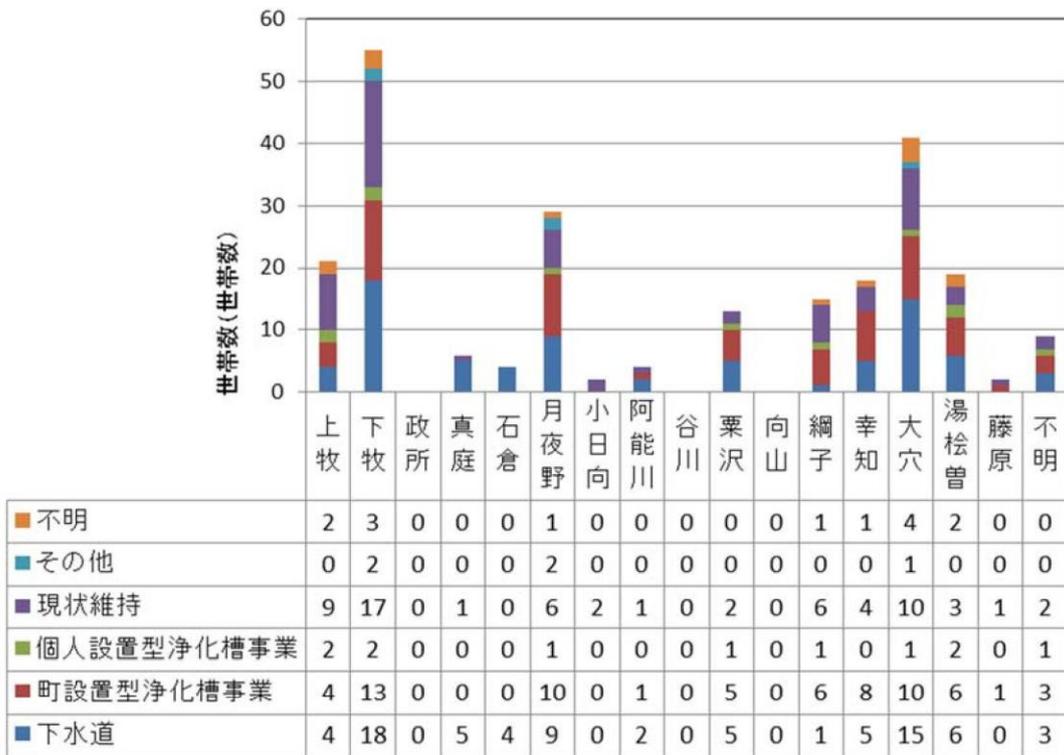


図2-3-7 生活排水処理方法の希望(地区別)

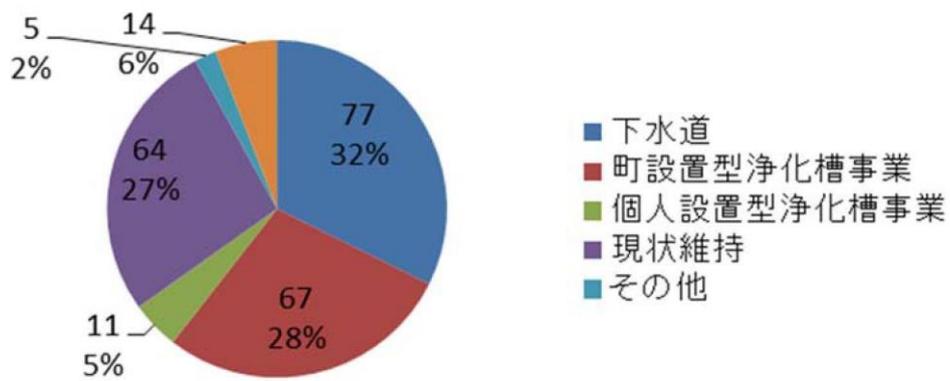


図2-3-8 生活排水処理方法の希望

5) 下水道への接続希望時期【質問4】

下水道への接続時期の要望についての調査結果を表2-3-8および図2-3-9～図2-3-10 に示します。下水道への接続時期への要望は3年以内が約54%と最も多く、次いで5年以内が約17%、10年以内が11%でありました。

表2-3-8 下水道への接続時期の要望

	3年以内	5年以内	10年以内	未定	合計
上牧	2	0	2	2	6
下牧	13	2	1	4	20
政所	0	0	0	0	0
真庭	1	1	3	0	5
石倉	3	1	0	0	4
月夜野	8	3	0	0	11
小日向	0	0	0	0	0
阿能川	0	1	0	1	2
谷川	0	0	0	0	0
粟沢	4	1	0	0	5
向山	0	0	0	0	0
綱子	0	0	0	2	2
幸知	1	1	2	0	4
大穴	12	1	1	4	18
湯桧曾	4	4	1	2	3
藤原	0	0	0	0	0
不明	2	1	0	1	0
合計	50	16	10	16	92
比率	54%	17%	11%	17%	100%

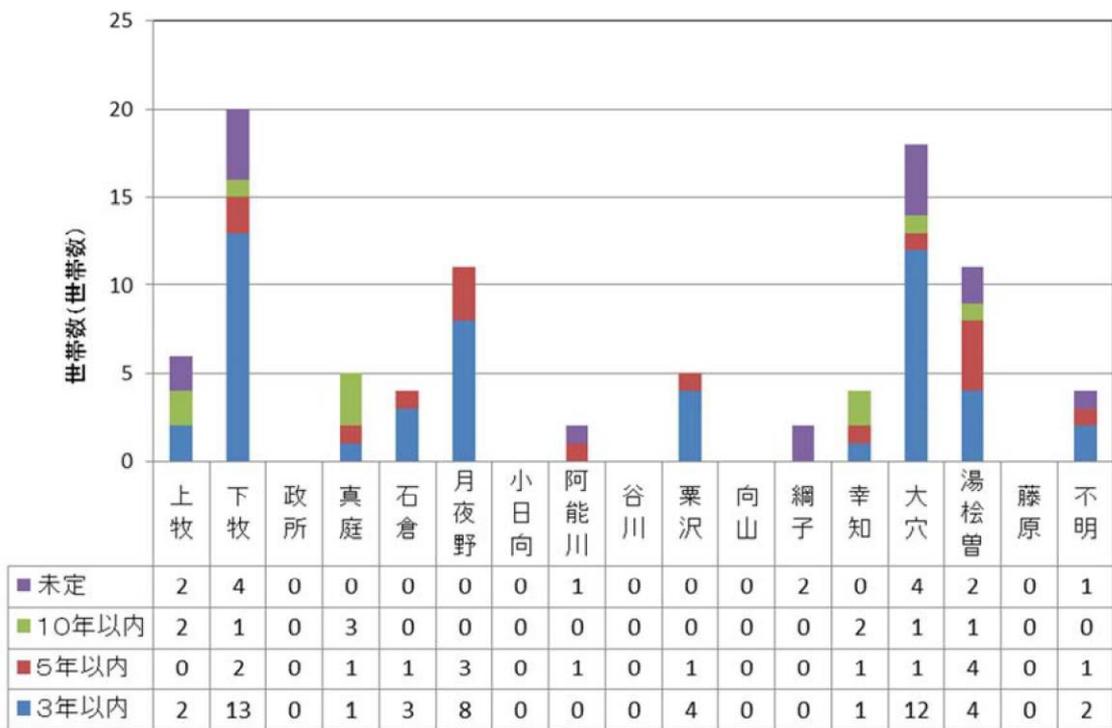


図2-3-9 下水道への接続時期の要望(地区別)

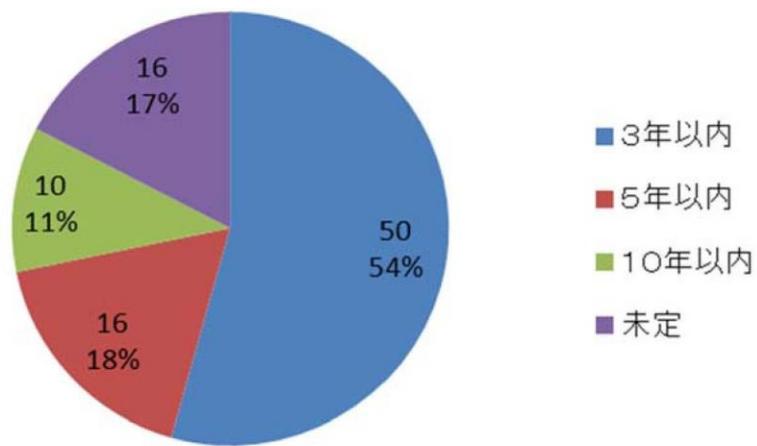


図2-3-10 下水道への接続時期の要望

6) 下水道整備が遅れた場合の生活排水処理方法（町設置型浄化槽整備事業の活用）の希望  
【質問5】

下水道の整備が進まず、希望の期間内に下水道への接続が不可能な場合、町設置型浄化槽整備事業を活用するかについての調査結果を表2-3-9および図2-3-11～図2-3-12 に示します。

町設置型浄化槽整備事業を活用すると回答した方が約51%と半数を超えますが、一方で活用しないと回答した方も32%と少なくない結果でした。

表2-3-9 下水道整備が遅れた場合の生活排水処理の希望

	活用する	活用しない	その他	不明	合計
上牧	0	1	0	1	2
下牧	10	5	1	4	20
政所	0	0	0	0	0
真庭	0	2	0	0	2
石倉	4	0	0	0	4
月夜野	8	6	1	0	15
小日向	0	0	0	0	0
阿能川	2	0	0	0	2
谷川	0	0	0	0	0
粟沢	2	1	2	0	5
向山	0	0	0	0	0
綱子	2	0	0	2	4
幸知	2	2	0	0	4
大穴	9	4	0	1	14
湯桧曾	3	3	1	1	0
藤原	0	0	0	0	0
不明	0	2	0	0	0
合計	42	26	5	9	82
比率	51%	32%	6%	11%	100%

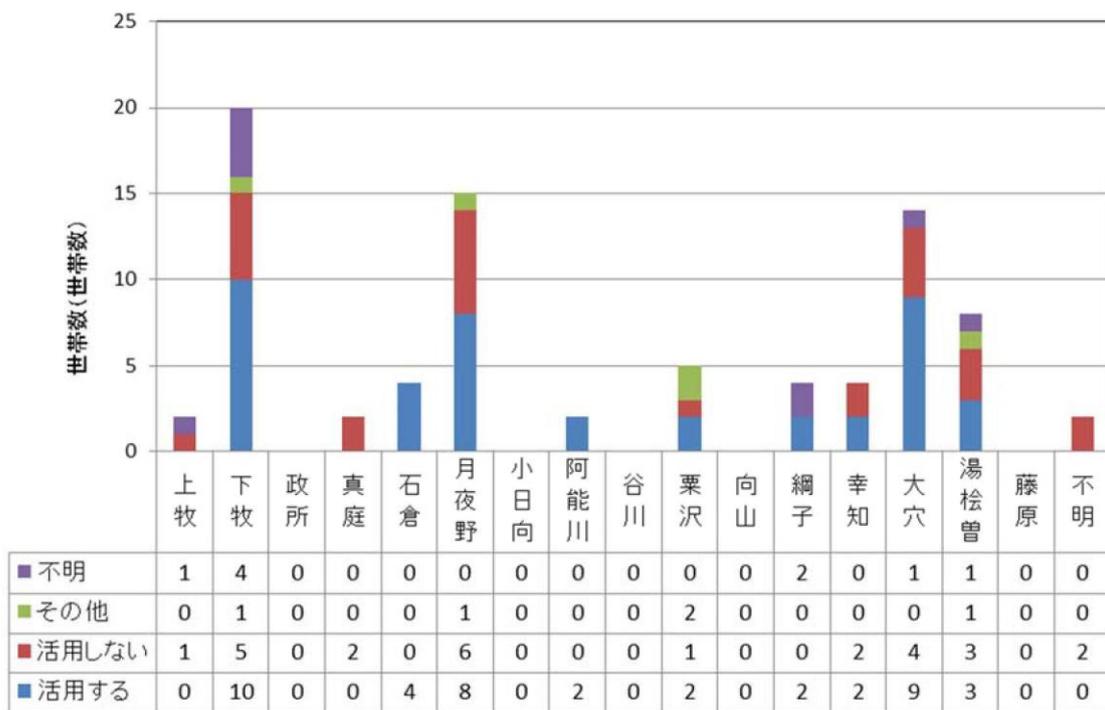


図2-3-11 下水道整備が遅れた場合の生活排水処理の希望（地区別）

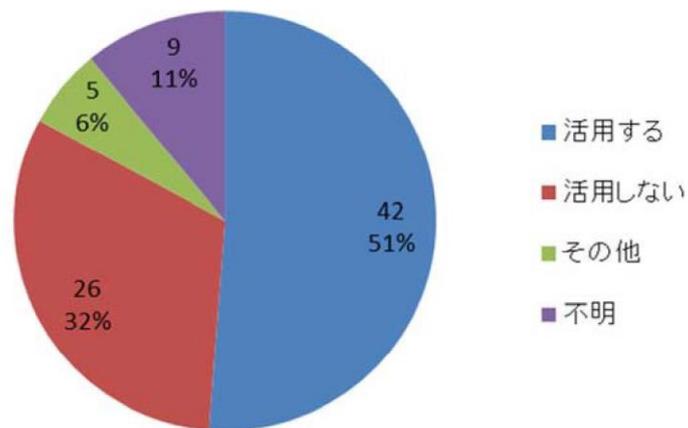


図2-3-12 下水道整備が遅れた場合の生活排水処理の希望

7) 町設置型浄化槽整備での設置時期【質問6】

町設置型浄化槽整備事業での設置時期についての調査結果を表2-3-10および図2-3-13～図2-3-14に示します。

町設置型浄化槽整備事業での設置時期は3年以内が約39%と最も多く、次いで5年以内が約22%、10年以内が約2%であり、また、既に合併浄化槽を整備済みで維持管理を希望と回答した方が約17%、未定が20%という結果でした。

表2-3-10 町設置型浄化槽整備での設置時期の要望

	3年以内	5年以内	10年以内	維持管理 (移管)	未定	合計
上牧	2	0	0	2	2	6
下牧	9	1	0	2	3	15
政所	0	0	0	0	0	0
真庭	0	1	0	0	0	1
石倉	0	0	0	0	0	0
月夜野	2	5	1	2	3	13
小日向	0	0	0	0	0	0
阿能川	0	1	0	0	0	1
谷川	0	0	0	0	0	0
粟沢	2	1	1	2	1	7
向山	0	0	0	0	0	0
綱子	2	0	0	3	3	8
幸知	6	1	0	0	0	7
大穴	6	1	0	3	3	13
湯桧曽	2	4	0	0	1	0
藤原	0	1	0	0	0	0
不明	1	2	0	0	0	0
合計	32	18	2	14	16	82
比率	39%	22%	2%	17%	20%	100%

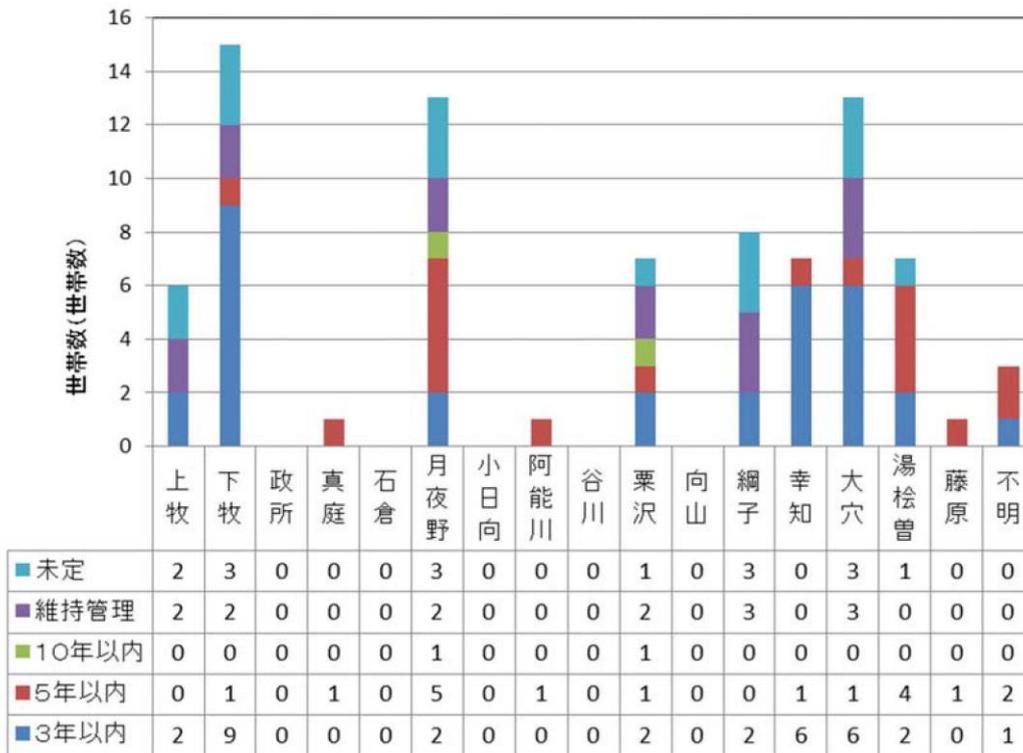


図2-3-13 町設置型浄化槽整備での設置時期の要望（地区別）

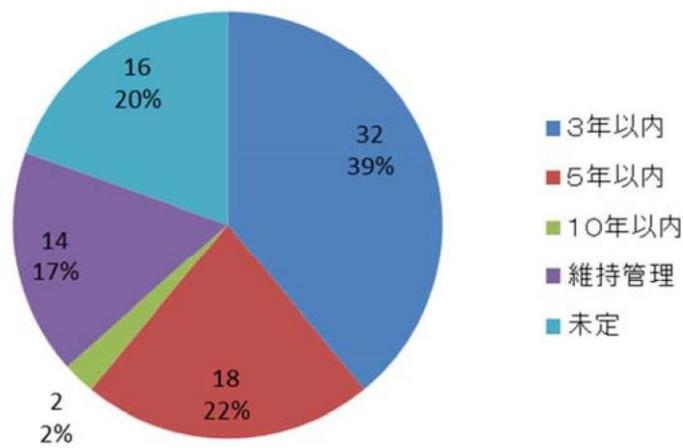


図2-3-14 町設置型浄化槽整備での設置時期の要望

---

---

8) 生活排水処理に対する意見【質問7】

特に回答なし。

アンケートの結果は以上になります。



